



紙を見つけた。ノラからの手紙だった。中にはこんなことが書いてあった。

セレナ、こんにちは。

夢は星の数ほど多く、星のように遠い。

ごめんなさい、私は自分の夢を追いかけます。私のことは忘れて。その方がセレナの為になると思う。

今までありがとう。君は本当に良い人だ。最高だ。

また逢える日を待っています！

セレナの手は震え始めた。ノラはセレナの希望であり、別れを告げずに去って行くとは思ってもいなかった。最高の時間を与えてくれた、この世界で信頼した唯一の人であった